

おおた ゆうか
太田優香さん



あい・らぶ・マイタウン

こんどう なおき
近藤直輝くん



わたしの夢

わたしは、将来、保育士になりたいです。そう思ったのは、4、5年生の時、保育園の子たちと交流会をしたからです。保育園の子たちは、わたしたちが保育園に行くと、とても楽しそうに笑顔で話してくれるので、ついこつちも笑顔になってしまいます。そんなふうに笑顔になれるのは、

保育園が温かいからだと思っています。先生方が笑顔にさせているからだと感じます。わたしも、そういうふうになんか人を笑顔にさせられて、温かい空気を周りに運んであげられる保育士になりたいです。

わたしには、弟がいて、今、年長です。母といっしょにむかえに行くのと、笑顔で走って来ます。とてもうれし



い気持ちになります。だから、わたしも保育士になって、笑顔を広げていきたいです。そして、幸田町全体が笑顔あふれる町になってほしいと思っています。

発明の町 幸田

幸田町は、4年前に「発明クラブ」ができました。発明クラブは、「全国チャレンジ創造コンテスト」に出場し、2年連続で銀賞をとっています。

ほくも、発明クラブに入っています。今度、友達と一緒に「からくりパフォーマンスカー」というものを作っていきます。いろいろ

なアイデアを出したり、動く仕組みを考えたりしながら作っていくのは、とても楽しいです。

幸田町には、ソニーやヤンソンなどたくさんの企業や会社があります。そこでもいろいろなものが発明されていると思います。幸田町で発明されたり作られたりしたものが、全国・全世界に広められていくといいです。それにより、企業が発展し、幸田町が今以上に

豊かで住みやすい町になっていくと嬉しいです。



絵: 牧野次男さん (芦谷)

私の夢

幸田北部中学校2年

いとう さりな
伊藤早里菜さん



の人が優しい幸田町が大好きです。だから、この幸田町で先生になり、この幸田町をよりよくしてくれる人材を育てていきたいです。そのためにも、勉強や部活動に一生懸命に取り組み、自分を磨いていきたいと思っています。



私は職場体験で坂崎小学校にお邪魔しました。そこには元気でのびのびとした笑顔あふれる小学生がたくさんいました。小学生と会話をするといろいろな性格の子がいることがわかります。でも、一人一人としっかり向き合うことで、心を通わせることができることを学びました。そして毎日多くの笑顔に触れ合える先生という職業に私も就きたいとあらためて強く感じました。

写真募集中

議会だよりの表紙写真を募集しています。テーマは季節感と暮らしているものが溢れているもの。



(詳細は、議会事務局まで)
TEL:63-5151